

令和7年12月1日（投げ込み日）

雲 仙 市

担当課	教育委員会 生涯学習課
担当者	班長 辻田 直人
電 話	0957-47-7864
F A X	0957-37-3112

（歴史研究会の開催）

第51回九州旧石器文化研究会 長崎大会

「黒曜石・安山岩・流紋岩

ー石器石材が物語る旧石器時代像ー」

標記につきまして、下記及び別紙のとおりに開催しますのでお知らせします。

日本旧石器学会や九州旧石器文化研究会、長崎県埋蔵文化財センターと共同で、標記の歴史研究会を開催します。

九州は、数万年前、朝鮮半島から初めて人類が日本へ渡ってきた地です。雲仙市では百花台遺跡などで、当時の人類が暮らした遺跡が数多く発見されています。

研究会では、日本を代表する旧石器時代研究者の講演をはじめ、最新の研究成果で判明した、旧石器人たちの暮らしぶりを紐解きます。

旧石器人が実際に使った石器も展示します。

場所 国見町文化会館まほろば・多目的ホール

雲仙市国見町土黒甲 1079-1

日時 令和7年12月13日（土）・14日（日）

参加費 無料 申し込み不要

詳細 別紙

第51回九州旧石器文化研究会(長崎大会)

「黒曜石・安山岩・流紋岩

―石器石材が物語る旧石器時代像―

2025年12月13日(土)

13:00~17:00

【基調講演1】日本旧石器学会普及講演会

「黒曜石が語る旧石器時代像」

堤 隆(明治大学黒曜石研究センター)

【基調講演2】

「西北九州の石器石材研究の現状と諸問題」

隅田 祥光(長崎大学)

最新科学で解き明かす

石材産地と

旧石器人の暮らしとは！

2025年12月14日(日)

9:00~14:00

討論「黒曜石・安山岩・流紋岩

―石器石材が物語る九州の旧石器像―

コーディネーター:

松本 茂(西都原考古博物館)

芝 康次郎(奈良文化財研究所)

「百花台型台形石器」

〈会場〉

国見町文化会館

(まほろば)・多目的ホール

(雲仙市国見町土黒甲 1079-1)

主催: 九州旧石器文化研究会

共催: 長崎県埋蔵文化財センター・雲仙市教育委員会・日本旧石器学会

当日参加 OK!

研究者の方はもちろん、歴史や石器に興味がある一般の方も、ぜひご参加ください。

参加費 無料(資料集は実費販売あり)

問合せ先

雲仙市教育委員会 文化財班

電話 0957-47-7864

0957-78-2334 (国見展示館)

【背景写真 百花台遺跡出土石器】

第 51 回 九州旧石器文化研究会（長崎大会）

1. テーマ 「黒曜石・安山岩・流紋岩 ―石器石材が語る旧石器時代像―」
2. 趣 旨 旧石器遺跡では、石器やその材料となる石器石材のモノの動きを研究することで、当時の集団間の接触や交易或いは集団領域を想定できる。今回、石材産地推定による東日本の研究事例や西北九州域の石材研究の現状を把握するとともに、百花台遺跡群における実践事例を基軸に理化学分析を原位置に反映させることで見える旧石器像を探りたい。さらに、九州の三大石材黒曜石・安山岩・流紋岩に着目し、石器石材から移動や生産領域を探るきっかけとしたい。
3. 主 催 九州旧石器文化研究会
4. 共 催 長崎県埋蔵文化財センター・雲仙市教育委員会・日本旧石器学会
5. 開催日 令和 7 年（2025 年）12 月 13 日（土）・14 日（日）
6. 会 場 国見町文化会館まほろば・多目的ホール（長崎県雲仙市国見町土黒甲 1079-1）
7. 参加費 無料（資料集を希望の方は実費販売）
8. 日 程
 - 12 月 13 日（土）〔1 日目〕（13 時開始，17 時終了）
 - 13：00～13：10 開会行事（新会長挨拶・開催地挨拶・事務連絡等）
 - 13：10～13：15 趣旨説明
 - 13：15～14：00 〔基調講演 1〕「(仮) 黒曜石が語る旧石器時代像」
堤 隆（明治大学黒曜石研究センター）
 - 14：00～14：45 〔基調講演 2〕「(仮) 西北九州の石器石材研究の現状と諸問題」
隅田 祥光（長崎大学）
 - 14：45～15：00 休憩
 - 15：00～15：30 〔基調報告 1〕「(仮) 土黒川流域における石器石材と集落遺跡」
辻田 直人（雲仙市教育委員会）
 - 15：30～16：00 〔基調報告 2〕「(仮) 多久産安山岩からみた行動領域」
越知 睦和（佐賀県文化課文化財保護・活用室）
 - 16：00～16：30 〔基調報告 3〕「(仮) 祖母傾山山系の流紋岩からみた行動領域」
沖野 誠（西都原考古博物館）、桑村 壮雄（大分県教育庁）
 - 16：30～17：00 〔基調報告 4〕「(仮) 南九州における石器石材と行動領域」
馬籠 亮道（鹿児島県文化振興財団）、寒川 朋枝（鹿児島大学）
 - 12 月 14 日（日）〔2 日目〕
 - 9：00～10：00 資料見学会 百花台遺跡群、各県石材資料見学、ポスターセッション
○長崎県埋蔵文化財センターの蛍光 X 線分析の研究の現状
片多 雅樹（長崎県埋蔵文化財センター）・川道 寛（西海市教育委員会）
 - 10：00～11：30 討論「黒曜石・安山岩・流紋岩―石器石材が語る九州の旧石器時代像―」
コーディネーター：松本 茂（西都原考古博物館）・芝 康次郎（奈良文化財研究所）
 - 11：30～11：40 閉会行事
 - 13：00～14：00 現地見学会（希望者のみ）―国見展示館～栗山遺跡～百花台遺跡群～